

# 平成22年度の決算状況について

長期的に続く厳しい経済情勢の中、より効率的な事業運営を図るため、次の取り組みを行いました。

## 1 水道料金等のコンビニエンスストア収納の導入

水道料金等の収納について、お客様の利便性とサービスの向上を図るため、これまでの水道料金等の支払い場所（金融機関、郵便局及び水道局窓口）にコンビニエンスストアを加えました。

平成22年10月からバーコードが印字された新たな納入通知書により、支払いが可能となりました。

## 2 財務会計システムの導入

経理事務の効率化と迅速化を図り、帳票類等のコストを削減するため、財務会計システムを構築し、稼動しました。これにより、収入、支出処理や集計作業を迅速に行うことができ、事務の軽減を図りました。

## 3 呉市水道事業検針及び収納等業務委託に係る委託業務の拡大

平成21年4月から実施している検針業務と収納業務の委託について、業務の更なる効率化を図るため、平成22年4月から水道の使用及び廃止等の受付及び手続を行う窓口業務と、水道の使用の廃止に伴う精算業務を併せて委託しました。

### 【給水の状況】

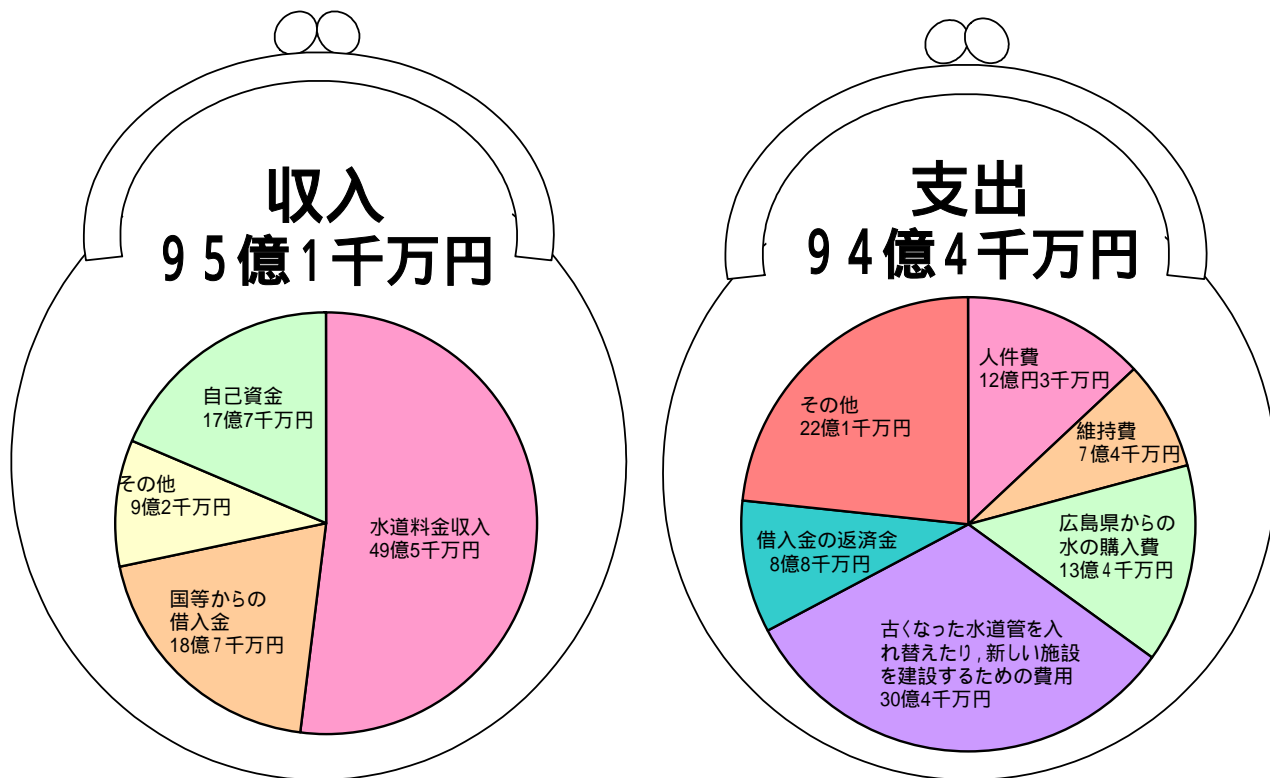
|                      | 平成22年度                           | 平成21年度                           | 前年度比較                       | 参考   |
|----------------------|----------------------------------|----------------------------------|-----------------------------|--|
| 給水人口<br>(呉市内の水道使用人口) | 242,619人                         | 245,037人                         | 2,418人減                     | 呉市の人口244,714人<br>普及率 99.1%                 |
| 給水件数<br>(呉市内の水道使用件数) | 107,757件                         | 108,753件                         | 996件減                       |  |
| 年間配水量                | 28,266,070 m <sup>3</sup>        | 28,133,184 m <sup>3</sup>        | 132,886 m <sup>3</sup><br>増 | 小学校のプール<br>(長さ25m×幅12m×深さ1m)<br>で約94,200杯分 |
| 1日最大配水量              | 92,403 m <sup>3</sup><br>(8月26日) | 85,187 m <sup>3</sup><br>(8月19日) | 7,216 m <sup>3</sup> 増      | 小学校のプール<br>(長さ25m×幅12m×深さ1m)<br>で約308杯分    |

【建設改良工事の状況】

- 宮原浄水場統合整備事業 14億6千万円  
宮原浄水場の浄水施設と配水施設の築造工事等を継続しました。
- 配水管整備事業 10億7千万円  
古くなった水道管を新しい水道管に入れ替えました。(延長 12,226m)
- 浄水施設等整備事業 1億円  
原垣内配水池流入設備整備工事等を行いました。
- 施設改良事業 3億5千万円  
配水管布設工事等を行いました。(延長 3,940m)
- 簡易水道施設整備事業 6千万円(延長 378m)  
簡易水道地域で配水管布設工事等を行いました。

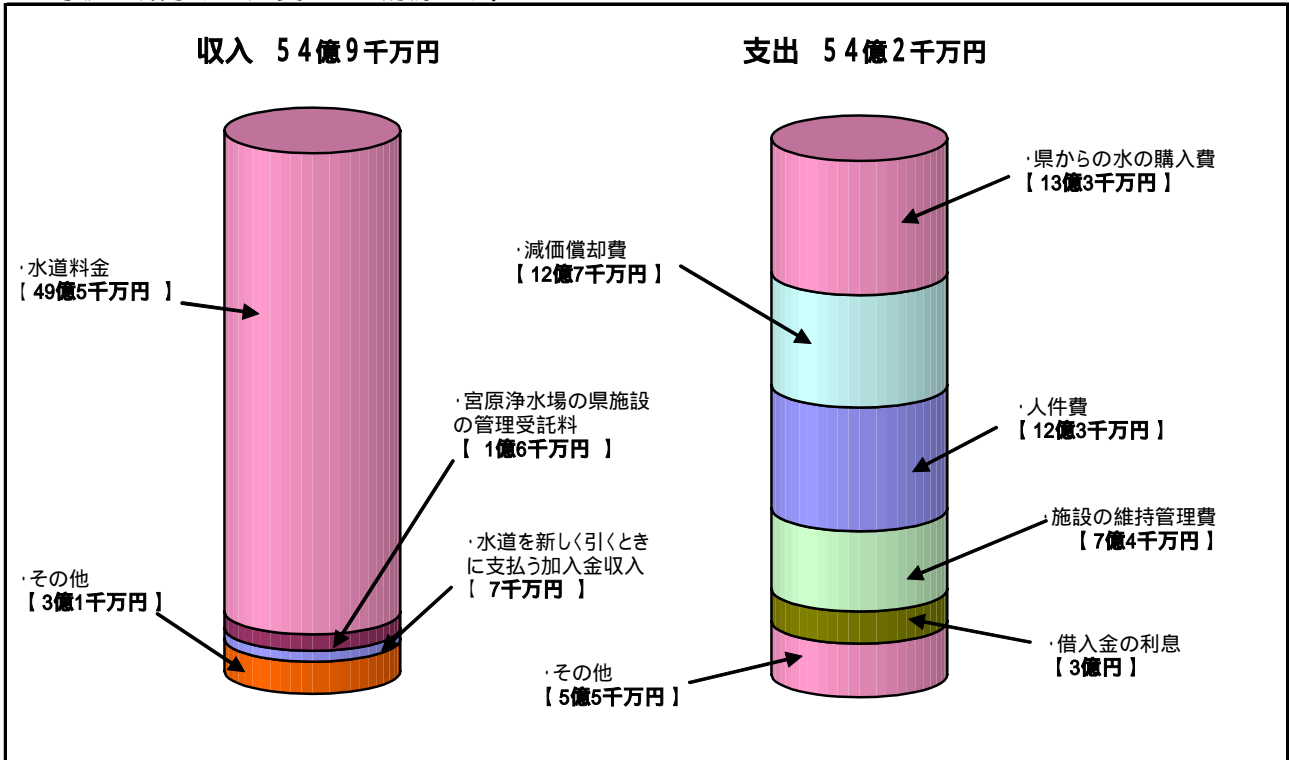
【収支の状況】

平成22年度の収支状況は、約7千万円の黒字でした。平成21年度(約1億5千万円)と比較すると約8千万円の減益となっています。これは、長引く不況や給水人口の減少による水道料金収入の減少が主な原因と思われます。



## 収益的収支

ご家庭に給水する経費とその財源です。



## 資本的収支

借入金の返済及び水道施設を整備・拡充するための経費とその財源です。

